

吹田西ロータリークラブ ウィークリー



ロータリーの未来は
あなたの手に | THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

2009～2010 — 創立30周年 —

■ 創立 1980.6.12
 事務所 564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
 ☎(06)6338-0832 FAX(06)6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.com>
 例会場 江坂東急イン
 ☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06)6338-0109
 例会日 毎月曜日 18:00～19:00
 役員 会長：仲辻 章 幹事：清水大吾 会報委員長：岡 信行

4つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

■ 第1346回 例会 平成21年9月14日 ■
 ■ 「都市緑化の趨勢について」 ■
 ■ 一緑のカーテンから屋上緑化でクールダウンをー ■
 ■ 緑化事業推進チーム 課長 泉川正英様 ■
 ■ 阪本会員ゲスト ■
 ■ 今週の歌 「我等の生業」 ■

先週内容

会長挨拶 仲辻会長



ロータリーの友9月号に、誠に意義深い、そして興味ある記事が掲載されていました。

1. 先ず地区大会での八瀬善郎氏の講演要旨です。
 1972年1月24日、元日本兵の横井庄一さんが、グアム島で村民に発見されました。戦争が終わって27年目のことです。記事は、1944年、日本軍の玉砕と同時に戦友とジャングルに逃れ、次々と戦友

新世代の為の月間

次週 第1347回例会予告 平成21年9月28日
 卓話「国際奉仕 炉辺談話報告、他国際奉仕」国際奉仕 田中(慶)委員長
 「米山月間に因んで」 米山記念奨学会 栢本委員長
 WeeklyNo.1346は水間副委員が担当しました。
 WeeklyNo.1347は島田委員が担当の予定です。
 (本日の原稿をお渡し下さい)

が倒れていく中で、28年間ジャングル生活に耐え抜いて生きてこられたことについての報告と、その生活の知恵、及び、医学上の分析です。未だお読みでない方はぜひお読み下さい。

2. 同号のくらす探訪 和歌山西ロータリークラブです。その中で湯浅富夫会員(83才)の戦時中の貴重な体験と戦後の思わぬ邂逅が載っています。捕虜としてシベリア抑留中、急性虫垂炎に罹り、手術器具も麻酔もないのに、同じドイツ軍の捕虜収容所より医師を捜して来てもらって手術をし、一命を取り留められました。復員後に住金和歌山製鉄所の副所長として活躍中、RCの記念講演に来られた、クリストフ・ケンプ博士の話から、手術をしたのはケンプ博士、手術を受け一命を取り留めたのは湯浅氏であったということを知ります。この間の両氏のやりとりはロータリーの友をご覧下さい。事実は小説よりも奇なりといいますが、まさにその言葉のとおり的事实です。

幹事報告 清水幹事



- ・ロータリーの友の英語版の案内が届いております。ご入り用の方はお申し込み下さい。(回覧致します)
- ・「平成21年度地域安全・青少年育成市民大会」の案内が届いています。案内を受付に置いてあります。ご都合のつく方はご参加下さい。

日時 平成21年10月8日(木) AM10:00～12:00
 場所 吹田市文化会館 メイシアター(大ホール)

- ・9月6日、産経新聞掲載の「第2660地区の元気人-7」を回覧致します。
- ・11月度卓話プログラムが承認されました。
- ・吹田市美術展協力金について、1口1万円の寄付が承認されました。
- ・平成21年10月4日(日)午後2時～3時30分、ホテル阪急エキスポパークにて開催されます、吹田青年会議所40周年式典の案内が届きましたので、仲辻会長、清水幹事の2名で出席致します。
- ・ガバナー補佐訪問・クラブ協議会について(10月5日開催)、各理事の方にガバナーへの質問、要望事項を各委員会にて纏めて頂き、9月14日までに提出して頂きます。各委員長の方で質問、要望がある方は、期日までに各担当理事へ報告して下さい。
- ・MGとWCSの予算の余剰金について、WCS予算¥245,000-、MG分担金¥188,840-で、¥56,160-の余剰金が出るが、用途はMG代表団に一任する事が承認されました。

ゲスト 高木委員

本日のお客様をご紹介します。吹田RCより鎌苅宏司さまにお越し頂いております。本日の例会をごゆっくり楽しんで下さい。

出席報告 伊藤委員長

- 会員数 49名 ●来客 1名
- 出席会員数 42名 ●本日の出席率 89.36%
- 8月10日の出席率(メーキャップを含む) 100%

9月誕生日 会員・会員夫人 祝

Happy Birthday To You 



結婚御祝 - 9月

- 平成 13年 9月 11日 大藤会員ご夫妻
 - 平成 5年 9月 18日 長屋会員ご夫妻
 - 昭和 39年 9月 27日 尾家会員ご夫妻
- 以上3組
- *****

社会奉仕委員会 青木委員長



先週、9月1日(火)のクリーン・デーには、朝早くから、ロータリアン16名(河邊、清水、宮川、瀧川、岡、渋谷、榎谷、阪本、本田、阿部、紙谷、蔵田、島田、橋本(芳)、橋本(徹)、青木各会員)、そして、江坂東急インの細川さんにご参加頂きまして、誠にありがとうございました。

江坂の街をきれいにし、住みよい清潔な街にしていこうと頑張り、永年続いている恒例の事業です。来月もよろしくお願ひ致します。

本日、宮崎に出張しております、例会に出席できませんが、秋の移動例会について、会員の皆さまにお礼とお詫びを申し上げます。

秋の移動例会に多数の会員の皆さまにお申込みをいただき誠に有難うございます。親睦委員会を代表いたしまして厚くお礼申し上げます。

つきましては、移動例会の例会場である「一力」が50人までであるため、会員の申込を先に優先させていただいた結果、ご夫人のご参加について、会長・幹事ともご相談の上、パスト会長のご夫人を先に、そして、その後年齢順にて、お聞きした結果になりました。ご参加されたいご夫人には、大変申し訳ございませんが、何卒お許しいただきたく此処にお詫び申し上げます。

本当であれば、本日出席してお詫び申し上げるべきではございますが、宮崎の出張が急遽あり、会員の皆さまには文面にてお詫びすること、重ねてお許しくくださいますようお願い申し上げます。

交通問題特別委員会

澤井委員長

平成21年度大阪府無事故無違反チャレンジコンテストのエントリー期間は9月30日までです。次々回の例会は祭日のため休みとなりますので、お志のある方は次回例会時に印鑑をご持参頂いて、署名、捺印頂けますようお願い致します。

国際奉仕委員会

小林副委員長

「MGの中間報告」

吹田西・千里・ナコンパノム各RCの財団への送金・書類申請はすべて完了しました。

10月中頃に財団本部より現地銀行口座へ基金の振込があると思われま

ポリオ撲滅への特別寄付を皆様をお願いしておりましたが、本日、30名の方々より特別寄付を頂きました。(青木、新井、石崎、大藤、荻田、勝、紙谷、木田、郷上、阪本、佐藤、澤井、渋谷、島田、清水、鈴木、高木、田中(慶)、田中(孝)、仲辻、中堀、長屋、橋本(徹)、橋本(芳)、藤井、本田、右松、毛利、由上、蔵田【50音順・敬称略】)ありがとうございました。

なお、本日欠席ということで、瀧川会員からは先週特別寄付を頂いております。

本日寄付頂けなかった会員の方は次回以降も受付しておりますので、何卒よろしくお願い致します。

青少年交換委員会

永田委員長

来年度の青少年交換プログラムは別途ご案内申し上げますが、それとは別に下記のご案内をさせていただきます。

今年度の青少年交換プログラムとして、ブラジルおよびオーストラリアから、来年1月に学生が来日する予定です。しかし、交換する当地区からの派遣候補生がまだ決まっておりません。

つきましては、派遣候補生を以下のとおり募集いたしますので、お知り合いでご希望の方がおられましたらお勧めください。

1. 交換先：ブラジル、オーストラリア 各1名

2. 出発・来日時期：2010年1月

(派遣候補生の出発時期について、1月が無理な場合は派遣先と調整致します)

3. 募集締切：2009年9月30日(水)

4. 申し込み先：国際ロータリー第2660地区

ガバナー事務所(担当：今井)

電話：06-6264-2660

Eメール：imai@ri2660.gr.jp



の ニコニコ箱

本田副SAA

◆鈴木会員

家内と海外旅行に出かけておりご葬儀に参列できず失礼しました。あらためてお二方のご冥福をお祈りします。

◆青木会員

藤井会員、病院の職員様を患者様にご紹介賜りましてありがとうございました。

◆清水会員

勝会員、お世話になりました。今後もよろしくお願ひ致します。

◆島田会員

やりました。ホールインワン達成。きれいに入りました。

◆荻田会員

昨日、京都のゴールドマスターズで50mバタフライを泳いできました。

◆田中(孝)会員

前回、ロータリークラブ新人研修ありがとうございました。

◆高木会員

ヤクルトから仙台、山形に行って参りました。すばらしかったので感謝。

◆由上会員

母の葬儀には色々とお気遣い戴きありがとうございました。

本日のニコニコ箱 33,000円
累計のニコニコ箱 231,000円

卓話

「私の職業」

田中(孝)会員

株式会社ダスキン 法人営業本部に所属しております。ダスキンに入社させていただき、今年で30年に

なります。ダスキンでは、10年単位の永年勤続表彰があります。お陰さまで、今年30年の永年勤続表彰をいただきました。又、永年勤続表彰と同時に、入社時に必ず受講しなければならない一燈園研修会の再受講が付いて来ます。



入社の頃を振り返り、自分自身を見つめ直す意味で、この研修に全員スケジュールを調整して参加します。

研修の内容は、京都や大津の市内にて、一軒一軒のお宅を訪問して、お便所掃除をさせて頂きに廻ります。又、同じく町に出て、今日一日何かお仕事をさせて頂きませんか?と、お願ひをして歩く托鉢活動です。

これらの研修を通して感謝と反省する事や、下座の精神を養っています。

ダスキンには、独特の用語がありますので、少し紹介させていただきます。

働きさん……会社の従業員の事です。「ハタの人、周りの人」をらくにするという意味です。
お下がり……毎月の給料の事です。大いなるものからの(神様)お下がりという意味です。
ご供養……ボーナスの事です。お供え物をお分けいただくという意味です。

おつとめ……一般の会社で言う朝礼、夕礼の事です。その時に般若心経を唱えさせていただいています。

以上、独特の風土を持っている会社です。